

## 東ヌサトゥンガラ州レウオトビ・ラキラキ山の警戒レベル引き上げ

令和7年2月14日(DPS 総25第6号)

在デンパサール日本国総領事館

- 東ヌサトゥンガラ州東フローレス県に所在するレウオトビ・ラキラキ(Lewotobi Laki-Laki)山の火山活動が再度活発になる徴候があり、2月13日にインドネシア当局は、警戒レベルをレベル3(Siaga)から最高のレベル4(Awas)に引き上げました。
  - インドネシア当局から以下の指示が出ています。
    - ・レウオトビ・ラキラキ山の噴火中心から半径6キロメートル以内、および南西から北東にかけての地区7キロメートル以内での一切の活動を禁止
    - ・強い雨が降った場合に土石流や河川の氾濫の恐れがあることから警戒すること
    - ・冷静に行動し、地方自治体の指示に従う
    - ・信頼性の乏しい情報に惑わされない
    - ・噴火や降灰が発生した場合は、屋内にとどまり、家の外ではマスク、ゴーグルを使用することを推奨する
1. 東ヌサトゥンガラ州東フローレス県に所在するレウオトビ・ラキラキ(Lewotobi Laki-Laki)山の火山活動が再度活発になる徴候があり、一時引き下げられていた警戒レベルをインドネシア当局は2月13日に警戒レベルをレベル3(Siaga)から最高のレベル4(Awas)に引き上げました。
  2. インドネシア当局から以下の指示が出ています。
    - ・レウオトビ・ラキラキ山の噴火中心から半径6キロメートル以内、および南西から北東にかけての地区7キロメートル以内での一切の活動を禁止
    - ・強い雨が降った場合に土石流や河川の氾濫の恐れがあることから警戒すること
    - ・冷静に行動し、地方自治体の指示に従う
    - ・信頼性の乏しい情報に惑わされない
    - ・噴火や降灰が発生した場合は、屋内にとどまり、家の外ではマスク、ゴーグルを使用することを推奨する
  3. 噴火の状況によっては、より広い地域で火山灰の降灰がある可能性があり、過去にはバリを含む広い範囲で航空便や空港の運行に影響が出る事態が発生しています。空港の閉鎖等について、噴煙、降灰の状況(風向き)によって検討されるため、非常に流動的です。航空会社の運行情報を逐次確認し、最新情報の入手に努めて下さい。
  4. 引き続き情報収集に努めて頂くと共に、関連する災害や事故に巻き込まれないよう身の安全の確保に努めて下さい。噴火に関する情報は以下で入手できます。
    - ・エネルギー・鉱物資源省地質庁火山地質防災センター(PVMBG)電話 022-7272606

- ・エネルギー鉱物資源省 <https://magma.esdm.go.id/>
- ・地質庁火山地質防災センター(PVMBG)SMS @pvmbg\_
- ・地質庁ホームページ <https://geologi.esdm.go.id>

5. 万一、何らかの被害に遭った場合、または被害に遭った方の情報をお持ちの場合には、当館までご連絡ください。

(了)